

製品安全データシート

作成日：2011/03/01

MSDS No.CA-9000-30

1. 製品及び会社情報

製品名： グアーガム

会社名： DABUR INDIA LIMITED

住所： SP-C-162 MIA Alwar Rajasthan INDIA

Tel: +91-144-2881542 Fax: + 91-144-2881302

緊急連絡先： 研光通商株式会社

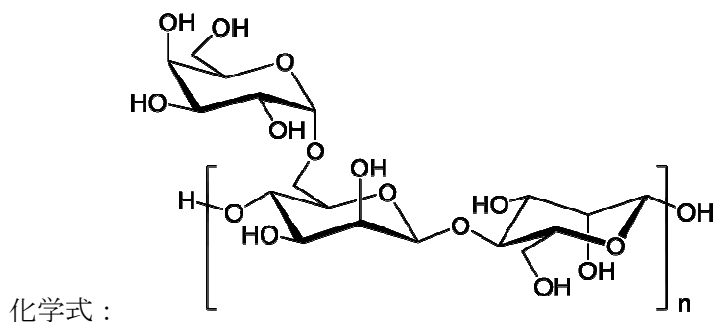
(輸入・販売者) 東京都千代田区岩本町 3-1-2 岩本町東洋ビル 4 F

TEL03-6821-8061 FAX03-6821-8060

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別： 単一製品

製品名： グアーガム



起源： 種子由来

CAS No.： 9000-30-3

危険有害成分： 特になし

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性：

有害性： 眼に対する刺激性
皮膚に接触すると有害のおそれ
大量摂食・吸引すると有害のおそれ
長期または繰り返し使用に対する疾患の知見なし

環境影響： データ無し

物理的及び化学的危険性： 通常の取り扱いでは危険性は低い。

GHS 分類： 分類基準に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合： 被災者を新鮮な空気のところへ移す。楽な姿勢を取らせる。
必要な場合、人工呼吸を施す。医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合： 汚染衣服を取り除く。水で皮膚を洗い流し、ついで石鹼で洗う。
医師の診断を受ける。直ちに皮革〔皮膚〕と衣類から水がない皮膚クリーナーでの材料を取り除いてください。

目に入った場合： 直ちに清浄な水で 20 分以上洗眼したのち、医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合： 口をゆすぐ。無理に嘔吐させない。必要な場合医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

引火性： 高温では引火する可能性あり。

消火剤： 粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、
ただしウォータージェットは 使用不可。

火災時の特定危険有害性：

火災時に一酸化炭素等の有害なガスを発生する可能性がある為、
消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。

特定の消火方法： 火元への燃焼源を断つ。初期の火災には、粉末、泡、二酸化炭素を用いる。消火は、風上から行う。消火のための放水等により、
環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする。

消火を行う者の保護： 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。
状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 特になし

環境に対する注意事項：漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。生物分解が可能であるが、BOD 値が高い為、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

除去方法：飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。こぼした場所は十分に拭き取った後、大量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 目及び皮膚への接触を避ける。

注意事項： 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。

漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

使用後は容器を密閉する。

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。

休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではない。

取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱注意事項：吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

作業衣、作業靴は導電性のものを用いる。

保管

適切な保管条件：直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。

安全な容器包装材料：密閉式の破損しないものに入れる

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。

許容濃度

OSHA PEL： 設定されていない

ACGIH TLV(s)： 設定されていない

日本産業衛生学会： 設定されていない

保護具

呼吸器の保護具： 保護マスク

手の保護具： 保護手袋

目の保護具： 側板付き保護めがね

皮膚及び身体の保護具：長袖作業着

9. 物理的及び化学的性質

形状： 粉末
色： 白色～類褐色
臭い： 無臭かわずかに特異なおいがある
pH： 7.0 (1%水溶液)
沸点： データ無し
融点： データ無し
引火点： データ無し
発火点： データ無し
爆発限界蒸気圧： データ無し
蒸気密度： データ無し
かさ比重： 0.8g/c m²
溶解性
溶媒に対する溶解性： 水に可溶。アルコールに不溶。

10. 安定性及び反応性

安定性： 常温・常湿で安定
危険有害反応可能性： データ無し
避けるべき条件： 日光、熱、火花、湿気
危険有害な分解生成物： データなし

11. 有害性情報（無水物）

急性毒性： 経口 ラット LD50： 5,000mg/kg (RTECS)
局所（皮膚、目等）影響： データ無し
変異原性： データ無し
発がん性： データ無し

12. 環境影響情報

残留性/分解性： データ無し
生体蓄積性： データ無し
生体毒性
魚毒性： データ無し

13. 廃棄上の注意

焼却法

焼却炉の火室で焼却する。

これを含む排水は活性汚泥等の処理により清浄にしてから排出する。

14. 輸送上の注意

国連分類：非該当

国連番号：非該当

注意事項：輸送前に容器の破損、腐しよく、漏れ等がないことを確認する。

転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

15. 適用法令

消防法：非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

船舶安全法（危規則）：非該当

航空法：非該当

化学物質管理促進法(PRTR 法)：非該当

食品衛生法：食品添加物

16. その他の情報

引用文献：

1. 第 8 版食品添加物公定書 日本食品添加物協会（2007）

2. 15710 の化学商品 （化学工業日報社）

本データシートは製品に関する一般的な取扱いを主に記載しており、食品添加物以外としての取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。

新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。

記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。